

◎ ガイソーパーフェクトウォールプロテクトシリーズ

ガイソウォール フッ素 4FII

ラジカル反応制御型

ガイソウォール フッ素4FIIシリーズ 超高耐候性2液水性4フッ化フッ素樹脂塗料
 ガイソウォールフッ素4FII 超高耐候性2液弱溶剤4フッ化フッ素樹脂塗料
 ガイソウォールフッ素4FII弱溶剤

超高耐候性	低汚染性	防カビ・防藻性
フレキシブル性	4フッ化フッ素	白亜化防止性

ガイソウォールフッ素4FIIは、超高耐候性能を持つ4フッ化フッ素樹脂塗料です。コストパフォーマンスも高く超高耐候性で低汚染性なので、長期間に渡りメンテナンスの必要ありません。またフレキシブル性も併せ持つ、フッ素樹脂系の最上級塗料です。

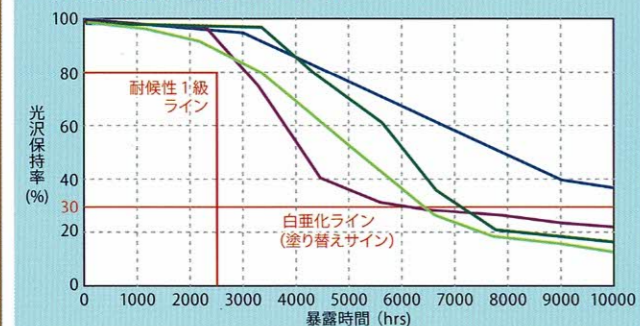


超高耐候性

ガイソウォールフッ素4FIIは4フッ化フッ素樹脂特有の超高耐候性を有しており、屋外の過酷な条件でも紫外線や風雨から建物を守ります。4フッ化フッ素塗膜は従来のフッ素塗料を耐候性において大きく上回る結果を出しています。長期間光沢を維持するのでいつまでも建物を守り続けることが可能になりました。

また、無機成分を配合することにより、塗膜表面親水化技術による親水性塗膜を実現。塗膜上の汚れの中に水が入り込みセルフクリーニング効果により洗い流します。

■促進耐候性試験 (X.W.O.M)



他社フッ素樹脂塗料と比較して、きわめて高い耐候性能を有しています。光沢保持率が30%を下回ると、塗替えのサインとなります。

— A社弱溶剤フッ素樹脂塗料 — ガイソウォールフッ素4FII
 — A社水性フッ素樹脂塗料 — A社水性シリコン樹脂塗料

低汚染性

親水性塗膜により、雨筋汚れが付きにくい耐汚染性に優れた塗料です。長期間に渡り建物をきれいに守り続けます。年数とともに外壁の美観に大きな差がつかます。

汚染性能比較

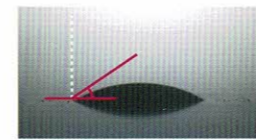


ガイソウォールフッ素4FII ※水性タイプによる

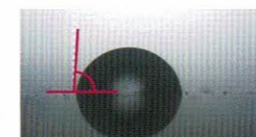


他社水性フッ素樹脂塗料

接触角比較



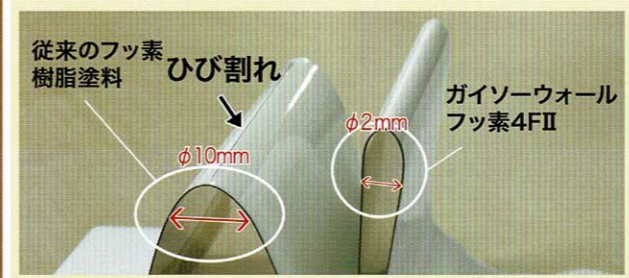
ガイソウォールフッ素4FII ※水性タイプによる



他社水性フッ素樹脂塗料

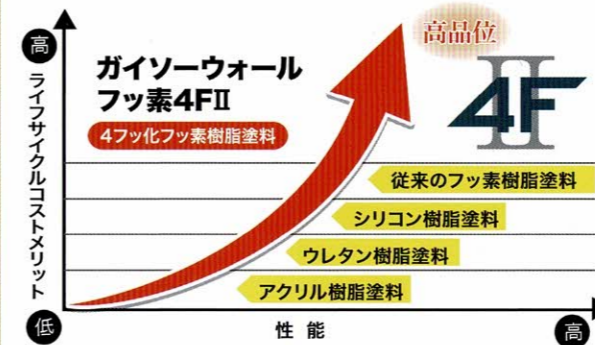
フレキシブル性

柔軟な塗膜を形成するため状態の悪い下地でもひび割れしにくく下地に追随します。耐久性と強さを兼ね備えた塗替えに最適なフッ素塗料です。



従来のフッ素樹脂塗料はφ10mmの曲げ試験でもひびが入りますが、ガイソウォールフッ素4FIIはφ2mmでもひび割れが起きません。

4フッ化フッ素樹脂



塗料のグレード比較

ガイソウォールフッ素4FIIは、有機と無機のそれぞれの長所を生かした耐候性・耐汚染性・フレキシブル性を兼ね備えたフッ素樹脂塗料です。また、4フッ化フッ素はフッ素樹脂塗料の中での最上級塗料です。

白亜化防止性

高耐久塗料でチョーキングを長期的に防止

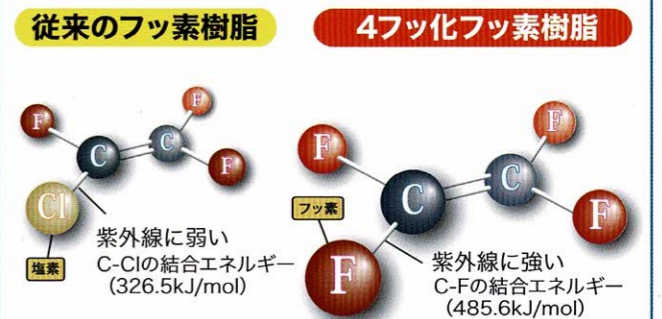
塗膜面の表面樹脂が劣化し、着色成分である顔料の酸化チタンがチョークのような粉状になって表れますが、ガイソウォールフッ素4FIIは、指で触っても白くならずに済みます。



フッ素4FII 白亜化(チョーキング)していません。

A社フッ素樹脂塗料 B社フッ素樹脂塗料 手が白くなっています。

4フッ化フッ素樹脂の化学構造

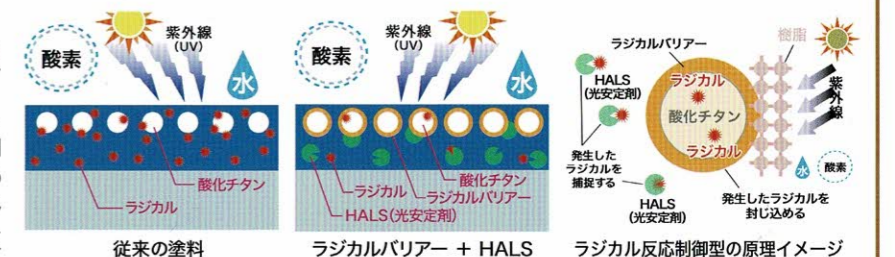


塩素フリーの次世代の塗料です

ラジカル反応制御技術

ラジカルバリアーとHALSを投入し長期的な高耐候性を実現

「宮古島の過酷な環境下での検証により、さらに優れたラジカル反応制御技術を開発。」塗料に含まれる酸化チタンは空気中の酸素や太陽の紫外線などにより劣化因子(ラジカル)を発生させます。ラジカルは連鎖反応的に塗膜を傷つけ塗装した箇所の劣化を早めてしまいます。そこで「ラジカルバリアー」や「HALS(光安定剤)」など最新のラジカル反応制御技術を投入し塗膜の劣化要因となるラジカルを抑制します。



ラジカルバリアー

酸化チタンは、ラジカルバリアーに覆われることで紫外線の影響を受けにくくなり、わずかに発生したラジカルはバリアー層により外へ出にくくなります。

HALS(光安定剤)

ラジカルバリアーを超えて塗膜中へ遊離した僅かなラジカルを、HALS(光安定剤)によって捕捉します。

防カビ・防藻性

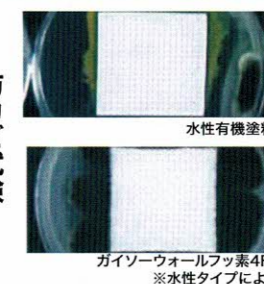
防カビ・防藻性能があり外壁に発生するカビや藻類など微生物の発生を抑制します。塗膜劣化以外の外壁の汚染の原因となるカビや藻類による二次汚染に効果を発揮し、長期間に渡り外壁を美しく維持します。

防藻試験



ガイソウォールフッ素4FII ※水性タイプによる

防カビ試験



ガイソウォールフッ素4FII ※水性タイプによる



ホルムアルデヒド放散等級
F★★★★★
内装仕上げの制限なし

Fを継ぐ素材
フツ素を極める



水性タイプ

弱溶剤タイプ

超高耐候性
ラジカル反応制御型
低汚染性
フレキシブル性
4フツ化フツ素
防カビ・防藻性

4F

ガイソーウォール フツ素 4FII

ラジカル反応制御型

ガイソーウォール
フツ素4FIIシリーズ

超高耐候性2液水性4フツ化フツ素樹脂塗料

ガイソーウォールフツ素4FII

超高耐候性2液弱溶剤4フツ化フツ素樹脂塗料

ガイソーウォールフツ素4FII弱溶剤



ガイソーパーフェクトウォールプロテクトシリーズ

塗装仕様

■外壁標準塗装用 上塗り材との密着効果を高め、上塗り材が下地に吸い込まれるのを防ぐ。

工法	商品名	塗回数	塗布量	希釈	塗装間隔(23°C)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の劣化部分は、皮スキ、ワイヤー、ブラシ、スクレーパーなどで除去し、汚れ、塵埃などを高圧洗浄などで除去し、十分に乾燥させる。					
下塗り	GWカチオンシーラー-NEO	1	0.12~0.19kg/m ²	(透明)無希釈/ (白色)清水0~5%	工程間3時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗り	ガイソーウォールフツ素4FII	2	0.3~0.36kg/m ²	清水0~10%	工程内4時間以上7日以内 / 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー
	ガイソーウォールフツ素4FII弱溶剤	2	0.3~0.36kg/m ²	塗料用シンナー0~20%		

■外壁標準塗装用 高隠蔽性でとまりが良く、調色可能につき色を変更する際の塗り替えに最適。

工法	商品名	塗回数	塗布量	希釈	塗装間隔(23°C)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の劣化部分は、皮スキ、ワイヤー、ブラシ、スクレーパーなどで除去し、汚れ、塵埃などを高圧洗浄などで除去し、十分に乾燥させる。					
下塗り	GWカプラーサーフEPO	1	0.2~0.5kg/m ²	清水3~5%	工程間3時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗り	ガイソーウォールフツ素4FII	2	0.3~0.36kg/m ²	清水0~10%	工程内4時間以上7日以内 / 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー
	ガイソーウォールフツ素4FII弱溶剤	2	0.3~0.36kg/m ²	塗料用シンナー0~20%		

■微弾性塗装仕様 (リシン・吹付けタイル・スタッコ等)既存のテクスチャーをそのまま活かす仕上げ。

工法	商品名	塗回数	塗布量	希釈	塗装間隔(23°C)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の劣化部分は、皮スキ、ワイヤー、ブラシ、スクレーパーなどで除去し、汚れ、塵埃などを高圧洗浄などで除去し、十分に乾燥させる。					
下塗り	GWフィーラー微弾性	1	0.3~0.5kg/m ²	清水5~10%	工程間5時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗り	ガイソーウォールフツ素4FII	2	0.3~0.36kg/m ²	清水0~10%	工程内4時間以上7日以内 / 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー
	ガイソーウォールフツ素4FII弱溶剤	2	0.3~0.36kg/m ²	塗料用シンナー0~20%		

■外壁金属錆止め仕様 (鉄・ガルバリウム鋼板・亜鉛メッキ鋼板など) 弱溶剤2液変性エポキシ樹脂により、金属部、旧塗膜に対し強力に密着性を発揮し、防錆効果が長期的に持続します。

工法	商品名	塗回数	塗布量	希釈	塗装間隔(23°C)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の劣化部分は、皮スキ、ワイヤー、ブラシ、スクレーパーなどで除去し、汚れ、塵埃などを高圧洗浄などで除去し、十分に乾燥させる。					
下塗り	GTエポプライマースロング	1	0.12~0.18kg/m ²	塗料用シンナー0~5%	工程間4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗り	ガイソーウォールフツ素4FII	2	0.3~0.36kg/m ²	清水0~10%	工程内4時間以上7日以内 / 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー
	ガイソーウォールフツ素4FII弱溶剤	2	0.3~0.36kg/m ²	塗料用シンナー0~20%		

荷姿

商品名	容量	系統
ガイソーウォールフツ素4FII	16kgセット(主剤:15kg、硬化剤:1kg) 8kgセット(主剤:7.5kg、硬化剤:0.5kg) 3.2kgセット(主剤:3kg、硬化剤:0.2kg)	主剤:水系 硬化剤:第4類引火性液体第3石油類
ガイソーウォールフツ素4FII弱溶剤	16kgセット(主剤:14kg、硬化剤:2kg) 4kgセット(主剤:3.5kg、硬化剤:0.5kg)	主剤:第4類引火性液体第2石油類 硬化剤:第4類引火性液体第2石油類
GWカチオンシーラー-NEO	15kg	水系
GWカプラーサーフEPO	16kg	水系
GWフィーラー微弾性	16kg	水系
GTエポプライマースロング	16kgセット(主剤:14.4kg、硬化剤:1.6kg)	主剤:第4類引火性液体第2石油類 硬化剤:第4類引火性液体第2石油類

■可使用時間

気温	可使用時間
5-15°C	8時間以内
15-25°C	5時間以内
25-35°C	3時間以内

■色相

白及び調色品

■艶調整

フツ素4FII
艶有・5分艶・艶消し
フツ素4FII弱溶剤
艶有・5分艶・3分艶

■適用下地

コンクリート、モルタル、プレキャストコンクリート
鉄部、窯業系サイディングボードなど

施工上の注意事項・要点

●塗装場所の気温が5°C以下、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装を避けて下さい。外部の塗装で降雨の恐れがある場合、及び強風時は塗装を避けて下さい。山間部や夜露が降りる地域では、早めに塗装を終え十分乾燥時間を取って下さい。光沢低下や、膨れ、割れ、剥がれの原因となる場合がございます。●飛散防止のため養生を行って下さい。●塗装後、24時間以内に降雨、結露があると白化やしみが残る場合があります。●低温、高湿度、逆風の無い場合には白化やしみが残る場合があります。乾燥条件によって塗膜に粘着を覚えることがありますが、時間とともに粘着感はなくなり、塗膜性能上問題はありません。●壁木、天端など、長時間が滞留する箇所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合があります。●たえず結露が発生するような用途、場所での使用は避けて下さい。●蓄熱しやすい素材(軽集モルタル、ALC、窯業系サイディングなど)や断熱構造が強い場合で、旧塗膜が弾性リシンや弾性スタッコ、複層弾性のアクリルトップなどの弾性塗料の場合、環境条件によって、水や湿度の影響で塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると、更に膨れが拡大することがありますので、ケレンで除去するなどの入念な下地処理を行って下さい。●下地調整が不十分な場合、塗膜の剥離原因となったり、光沢や塗膜の性能が十分に発揮しないなど仕上がり不良になる場合がございます。9.8MPa(=100kgf/cm²)以上の高圧水洗や金属ブラシ等によるケレン(ケレン後は水洗)を実施し、葉や苔、カビ等の付着物、劣化塗膜や劣化基材を十分に除去して下さい。また水洗後は素地の乾燥を十分に行って下さい。(含水率10%以下、PH9以下)また素地表面が雨、霜等で濡れている場合は十分乾燥するまで塗装しないで下さい。●ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面、外部の塗膜において貫入、段差などがある場合、合成樹脂エマルジョン入りセメント系下地調整材などで処理して下さい。●表面のこみ、ほこりなどは除去し、目打ち、ジャンカ、コールドジョイントなどは合成樹脂エマルジョン入りセメント系下地調整材で平滑にして下さい。●新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキシブルボードなどは、下塗り材として、浸透性のあるシーラーで処理して下さい。●新設仕様の場合は、溶剤形シーラーを塗装して下さい。●下地・旧塗膜が弱い場合は、溶剤形シーラーをお使い下さい。●塗料は内容物が均一になるように攪拌して下さい。薄めすぎは隠れ力不足、仕上がり不良となりますので注意して下さい。十分な塗膜性能を発揮するためにも、既定の塗布量を確保して下さい。●はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合は、塗布量、表面肌質が異なり、色相差が出ますので、刷毛塗りの部分は、希釈を少なくして塗装して下さい。●ローラー塗りの場合、ローラーは同一方向に揃える様に仕上げして下さい。ローラー目により、色相が異なって見える場合があります。●スプレーによる塗装を行う場合は、塗料ミストが飛散しない様十分養生を行って下さい。●下塗り材の微弾性性能は、塗布量によって異なりますので、所定の塗布量を塗装して下さい。●汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ず取っておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装を行って下さい。●各工場の塗装間隔は、所定の塗り重ね乾燥時間を厳守して下さい。●シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起すことがありますので、行わないで下さい。やむを得ず行う場合は、適切な下塗り材処理を行ってから塗装して下さい。●凍結物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染性能が発揮されない場合があります。●旧塗膜に発生した藻、カビは洗浄などで必ず除去し清潔な面として下さい。付着阻害を起すおそれがあります。●塗り重ねは既定の塗り重ね時間を守って下さい。硬化が不十分な場合、塗り重ね時再溶解の恐れがあります。●鋼板の素地が露出している場合、発錆している場合はケレン後、必ず錆止め塗料を塗装して下さい。使用出来る錆止め塗料は、各塗装仕様書をご参照下さい。●既存塗膜のはく離箇所は、既存のハタケに合うように既存塗膜の塗装仕様でハタケ合わせを行って下さい。●塩ビ・PVC板の上の塗装は避けて下さい。乾燥した塗膜に付いた汚れは、シンナーなどで拭かず、中性洗剤で洗浄して下さい。●つや調整品は、被塗物の形状や素地の状態、膜厚や色相などにより、実際のつやと若干違って見える場合があります。見本版、またはあらかじめ試し塗りをして確認して下さい。●2液形塗料の場合、主剤・硬化剤の配合比及び可使用時間(ポットライフ)は厳守して下さい。色相や塗膜性能、仕上がりに影響し施工不良につながる恐れがあります。なお可使用時間(ポットライフ)は施工時の気温等により異なります。●使用後は密栓してから冷暗所に保管して下さい。

安全衛生上の注意事項

●本来の用途以外に使用しないで下さい。●使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。●粉じん / ガス / 蒸気 / スプレーなどを吸入しないでください。●取扱後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。必要に応じて個人用保護具を使用して下さい。●飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。●粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときは、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けてください。●鼻露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。●緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処理を実施する。●容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。●燃焼して子供の手の届かないところに保管してください。●直射日光や水濡れは厳禁です。●塗料などの缶の積み重ねは3段までとしてください。●日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50°C以上の温度に暴露しないでください。●内容物、容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。口詳細な内容、表示例以外の事項については、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

▲安全に関するご注意 各項目に記載している「安全に関するご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

●記載内容は、2021年2月現在のものです。●改良のため予告なしに商品の一部を変更する場合があります。●資料請求、お見積りについては最寄りのガイソー店へお問い合わせください。



住まいの外装リフォーム
ガイソー
WALL & ROOF REFORM

ガイソーサポートデスク TEL076-482-4211
販売元 株式会社オリバー
〒939-8211 富山県富山市二丁目4目4-4